



救命胴衣の寄贈式が行われました。

平成29年8月30日(水)震災復興支援グループ「きぼう」代表の浅見健一様から、津波対応型救命胴衣(フローティングプロテクター)を当消防本部へ4着寄贈いただき、当組合庁舎3階会議室に於いて、寄贈式を執り行いました。

当消防本部管内に於いて平成28年中に水難事故が7件、今年も2件発生しています。また大雨や異常気象によって河川等が氾濫し、孤立状態となり救助を求める事案も増加しています。

この救命胴衣は、通常の船舶用の救命胴衣よりも4倍の浮力があり、一度に大人4人がつかまっても沈まない程の浮力を有しています。

宮城県内消防本部に計48着寄贈されており、当消防本部に寄贈された4着は各消防署の特別救助隊と救助隊に配備され、災害活動時に使用されます。

らいすくんも
出席しました！

